
食肉科研/行政情報等発信サービス

No.181 2019/7/25

1 バーベキューにおける食品安全に関する消費者行動のインターネット調査

7月23日、消費者庁 消費者安全課は標記調査を公表した。消費者庁では、全国の消費者を対象に、食品安全の観点から、バーベキューにおける行動等について、アンケート調査を実施した。本調査は、直近1年間でバーベキューを経験した方を対象にしており、最近のバーベキュー事情に沿った調査となっている。その主な内容は次のとおり。

- ・ 調査方法：インターネット調査
- ・ 実施期間：令和元年6月21日（金）～6月23日（日）
- ・ 有効回答数 2,000人
- ・ 「肉や魚が中心までよく焼けているか、肉や肉汁の色を確認する」、「肉等を焼くときに使うトングや箸は専用を使う（食べるときに使う箸と使い分けている）」や「十分に加熱されるよう、食材を焼く位置を変えたり、火の加減を確認する」という、食品の加熱やトングの使い分け等の項目では、約8割の方が「どちらかといえはできている」又は「できている」と回答した。なお、年代によるクロス集計結果では、「肉魚が中心までよく焼けているか、肉や肉汁の色を確認する」について、「どちらかといえはできている」又は「できている」と回答した割合は、20代においては約75%であったのに対し、60代においては約92%と差が見られた。

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/food_safety/pdf/food_safety_190723_0001.pdf

2 農林水産物・食品の輸出拡大に向けた輸出先国の規制への対応を強化するための緊急増員について

7月23日、厚生労働省及び農林水産省は同時に標記増員を公表した。その内容は次のとおり。

輸出先国の規制に関する相手国との協議や輸出のための施設認定の迅速化などを図ることにより、関係省庁とも調整を行いつつ、工程表で示された項目を着実に実施するため、厚生労働省に28人（食品監視安全課14名、地方厚生局12名、国立医薬品食品衛生研究所2名）の定員を緊急的に増員します。また、内閣審議官1人を農林水産省に配置するとともに、農林水産省に20人（食料産業局輸出促進課に16人及び水産庁加工流通課に4人）の定員を緊急的に増員します。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_05862.html

<http://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/kaigai/190723.html>

3 世界保健機関（WHO）、A型肝炎及びE型肝炎に係るファクトシートを更新

7月24日、食品安全委員会が公表した食品安全関係情報に標記情報が掲載されている。その概要は以下のとおり。

A型肝炎

- (1) A型肝炎は、軽度から重度までの疾病を引き起こすウイルス性の肝臓疾患である。
- (2) A型肝炎ウイルス(HAV)は、汚染食品及び水の摂取、あるいは感染者との直接の接触を通して伝播される。
- (3) A型肝炎感染者のほぼ全員は完治し、免疫は生涯保持される。しかしながら、ごく少数だがA型肝炎感染者が劇症肝炎により死亡することがある。
- (4) 2016年にはA型肝炎が約7,134人の死因となったとWHOは推定している（ウイルス性肝炎による死亡率の0.5%を占める）。
- (5) A型肝炎感染の危険性は、安全な水の欠如及び不衛生な設備や不衛生状態（汚れた手等）に関連する。
- (6) 食品あるいは水からの感染の危険性が低い国においては、男性間性交渉者（MSM）及び薬物注射をする人（PWID）の間で集団感染が発生している。
- (7) 流行が長期化することがあり、相当な経済的損失の原因となる可能性がある。
- (8) A型肝炎予防のための安全で効果的なワクチンが利用可能である。
- (9) 安全な水の供給、食品安全、衛生設備の改善、手洗い及びA型肝炎ワクチンが、当疾病に抗する最も効果的な手段である。感染レベルの高い国を旅行する人、MSM及びPWID等、高リスクの人は予防接種を受けることが可能である。

E型肝炎

- (1) E型肝炎は、E型肝炎ウイルス（HEV）として知られるウイルスの感染によって引き起こされる肝臓疾患である。
- (2) 毎年、世界では約2,000万人がHEVに感染し、E型肝炎発症者は推定330万症例になると推定されている。
- (3) E型肝炎は2015年に約44,000人の死因となったとWHOは推定している（ウイルス性肝炎による死亡の3.3%を占める）。
- (4) ウイルスは、主に汚染した水を介して、糞口経路で伝播する。
- (5) E型肝炎は世界中で確認されているが、当該疾病は東南アジアで最もよく見られる。
- (6) 中国ではE型肝炎ウイルス感染を予防するワクチンが開発、認可されているが、他の国ではまだ使用できない。
- (7) 比較的良い衛生状態及び水供給のある地域においては、E型肝炎疾患はまれであり、時折散発的な症例があるだけである。これらの症例の大部分は遺伝子型3ウイルスにより引き起こされる。通常は加熱不十分な動物の肉（動物の肝臓等、特に豚肉）の摂取による動物由来ウイルスの感染が原因であり、水あるいは他の食品の汚染とは関連していない。

http://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/search?keyword=%EF%BC%AC%EF%BC%A4%EF%BC%95%EF%BC%90&query=&logic=and&calendar=japanese&year=&from=struct&from_year=2019&from_month=06&from_day=29&to=struct&to_year=2019&to_

month=07&to_day=11&areaId=00&countryId=000&informationSourceId=0000&max=1
00&sort_order=date.desc